

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|------|------|---------------|------|------|---|
| 1/10 | 京都 | 水道工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(水道工事業者)が水道工事中、カッター切りにて埋設供給管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路の交通規制及び付近住民3名の避難(何れも96分)を実施した。 |
| 1/11 | 京都 | 建築工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(建築工事業者)が新築工事における通路工事中、ツルハシにて埋設灯外内管を破損し、漏れたガスにアスファルト舗装用予熱器の火が引火。着火箇所消火器にて消火後、掘削部でバグ挿入にて応急措置を行い、同日、破損箇所取替えて修繕済み。消防にて周辺道路の交通規制(85分)を実施した。 |
| 1/12 | 和歌山 | 下水工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(下水工事業者)が道路下水工事中、掘削機にて埋設供給管(不明管)を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路の交通規制及び付近住民5名の避難(何れも92分)を実施した。 |
| 1/14 | 沖縄 | 土木工事 駐車場整備 | 都市ガス | 0 | 土木業者が駐車場整備のため、1号棟前掘り起し工事の際、PE管に気付かず接触しPE管が破損、破損部分修復のため、一時的に全世帯供給停止措置(1~4号棟、91世帯) |
| 1/21 | 宮城県 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 建物の解体中に敷地内に埋設されていた不明管を重機により損壊し、漏出したガスに何らかの原因で着火、警察が付近の道路の通行規制を行った。事故の原因は、導管があるにもかかわらず十分に確認を行わず、解体業者からの事前照会に対し「埋設管は無い」と回答したため。 |
| 1/28 | 東京 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 高校での他工事において灯内内管(白管、32mm)を誤ってサンダーで切断し、漏れたガスに引火し火災に至ったもの。天井約4平方メートルを焼損した。 |
| 2/6 | 福岡 | 水道設備 工事 | LPガス | 0 | 共同住宅において、水道設備工事業者が下水道管の入替工事を行っていたところ、ドリルで埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、工事業者が事前に販売事業者へ工事内容の通知と配管位置の問い合わせを行わなかったため、ガス管が埋設されていることの認識がないまま工事を行い、埋設供給管をドリルで誤って損傷し、ガスが漏えいしたもの。 |
| 2/9 | 神奈川 | 内装工事 | 都市ガス | 2 | 設備工事業者より内装工事中にガス管を損傷した旨の連絡を受けた。灯内内管(白管40mm)をガスが止まっていると思い電動のこぎりで切断しガスが出たためプラグ止めて応急措置後、水道管を切断したところ滞留していたガスに着火したもの。作業員2名が火傷(軽症)にて病院で手当を受けた。火災認定有り。 |
| 2/27 | 広島 | 電気工事 | 都市ガス | 0 | マンションの電気工事を行っていた業者が、接地棒を打ち込んでいたところ、灯外内管を破損し、ガスが漏えいした。ガスの漏えいを止めるためにバルブを閉止したことにより供給支障となった。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|------|------|--------|------|------|---|
| 2/27 | 埼玉 | 宅地造成工事 | LPガス | 1 | 造成地において、宅地造成業者が工事中に、埋設された供給管を重機で損傷し、ガスが漏えいした。その際、連絡を受けて駆けつけた販売事業者が、損傷箇所からの漏えいを止めようとしたところ、掘削した穴の中で酸素欠乏状態となり、軽症を負った。 原因は、宅地造成業者が、工事現場におけるガス管の埋設状況について販売事業者へ事前の確認をしなかったため、ガス管が埋設されていることの認識がないまま工事を行い、埋設された供給管を重機で誤って損傷し、ガスが漏えいしたものの。 なお、販売事業者から他工事業者への工事の際の周知が十分でなかった。 |
| 2/27 | 東京 | 防水工事 | 都市ガス | 0 | 設備工事業者が浴室床の防水工事に伴う給湯器の一時取外し・再取付工事において、給湯器へガス接続具を再接続する際に誤ってガス栓と給湯接続具を接続し給水を開始してガス管に水を入れてしまい、当該建物の灯外内管に水が流入したため供給支障(462戸)が発生した。 |
| 3/6 | 埼玉 | 道路工事 | 都市ガス | 0 | 雨水管の撤去作業中、重機にて供給管を誤って損傷し、特定製造所にてガスを止めたことにより当該団地内が供給支障となったもの。 |
| 3/16 | 千葉 | 地盤調査工事 | 都市ガス | 0 | 需要家宅の地盤調査を行っていた調査会社より調査箇所付近でガス臭がするとの連絡及び当該需要家より台所シンク下より出火したとの連絡を受け確認したところ、灯外内管(PE管25mm)と排水管が損傷しており、台所シンク下の収納物が一部焼損していた。地盤調査工事中にガス管と排水管を損傷し、漏出したガスが排水管を通じて台所シンク下へ流入、コンロの火に引火したものと推定。 |
| 3/26 | 沖縄 | 建替工事 | 都市ガス | 0 | 当該団地は建て替え工事中であるが、重機がガス管を破損し、第2特定製造所からの供給先292地点に約2時間の供給支障が発生した。 |
| 3/28 | 東京 | 建設工事 | 都市ガス | 0 | 建設工事業者が敷地内の基礎工事の杭打ち作業に伴う掘削作業の際、敷地内に埋設設置されていたガス管(灯外内管25mm)を誤って引っ掛けた結果、歩道に埋設設置されたガス管部分(供給管25mm)が損傷した。出動した消防・警察にて付近道路(延長約170m、幅員28m)を交通規制した(2時間10分)。 |
| 4/2 | 東京 | 排水管工事 | 都市ガス | 1 | 商業ビル地下1階にて排水管工事中、作業員がガス管(灯外内管(白管:50mm))を排水管と間違えドリルにて損傷させ、漏えいしたガスに着火したもの(未照会工事)。作業員1名が火傷を負った。 |
| 4/6 | 新潟 | 建設工事 | LPガス | 0 | 学校において、建設工事業者が建物の耐震診断のためコンクリート壁のくり抜き作業を行ったところ、隠ぺい部にあった配管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、壁の反対側には給湯器が設置されていたが、建設工事業者は隠ぺい部のガス配管について注意せず作業を行ったため、誤って配管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|------|------|------|------|------|---|
| 4/8 | 神奈川 | 造園工事 | 都市ガス | 0 | 建物敷地内にて造園工事会社がコンクリートカッター施工中、誤って灯外内管(PLP:25mm)を損傷した(未照会工事)。安全面から引込み遮断バルブを閉止したことにより104件の供給支障が発生した。 |
| 4/12 | 神奈川 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | マンション1階にて床のコンクリート剥離中、作業員がピックにてガス管(灯外内管(50mm))を損傷させ、ガスが漏えいした(未照会工事)。消防・警察にて、安全面から16:03~17:00の間、住民10人の避難誘導及び前面道路(幅員4m全面、延長70m)の交通規制を実施。 |
| 4/15 | 大阪 | 下水工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(下水工事業者)が敷地内の下水道工事中、電動カッターにて埋設灯外内管(不使用管)を破損し、ガスが漏えい・着火した。ガス事業者にて破損箇所の上流側で灯外内管を切断・プラグ止めにて措置済み。火災認定有り。 |
| 4/16 | 兵庫 | 設備工事 | 都市ガス | 0 | 集合住宅において、他工事業者(設備工事業者)が、防犯カメラ設置工事のため、パイプシャフト内にてコンクリート床に電動ドリルにて穴あけ作業中、誤って共用灯外内管を破損。ガス事業者が現場到着し、応急措置のため、特装バルブを閉止したことにより、供給支障が発生した。 |
| 4/20 | 東京 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 共同ごみ置き場の解体中、ユンボにて灯外内管(PE管:75mm)を損傷した(未照会工事)。引込み管遮断バルブを閉止したことにより37件の供給支障が発生した。 |
| 4/20 | 宮城 | 水道工事 | LPガス | 0 | 共同住宅において、水道工事業者が水漏れの修繕作業で建物外壁の切断を行っていたところ、配管用フレキ管を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、当該配管用フレキ管は、建物外壁の隠ぺい部に敷設されていたため、外壁切断時に誤ってフレキ管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 |
| 4/22 | 山口 | 水道工事 | LPガス | 0 | 共同住宅において、水道工事業者が漏水箇所の調査のため掘削作業を行っていたところ、埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、水道工事業者は埋設供給管が近接していることを認識していたが、供給管の立ち上がり部が少し離れたところにあったため、掘削を行い、誤って供給管を損傷しガスが漏えいしたものの。なお、水道工事業者からは、販売事業者に工事をする旨の連絡がされていなかった。 |
| 4/28 | 千葉県 | 電柱工事 | 都市ガス | 0 | 消防からの通報を受け確認したところ、電気工事(仮設電柱設置工事)の際、ガス管の位置を確認せずに掘削したことで休止中の灯外内管(被覆鋼管、25mm)を損傷していた。消防・警察にて市道(幅6m、延長100m)の交通規制(43分間)を行った。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|------|------|--------|------|------|---|
| 5/13 | 京都 | 建設工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(コインパーキング建設工事業者)が敷地内舗装カッター切り中、埋設灯外内管を破損。ガスが漏えいしたため、消防にて周辺道路の交通規制(25分)を実施した。 |
| 5/15 | 鳥取 | 土木工事 | LPガス | 0 | 空き地において、土木工事業者が道路建設予定地の埋蔵文化財調査のため、重機による掘削作業中に、埋設供給管を損傷してガスが漏えいした。 原因は、施主や土木工事業者は販売事業者への事前照会をしておらず、ガス管が埋設されていることの認識がないまま工事を行い、埋設された供給管を重機で誤って損傷し、ガスが漏えいしたものの。 |
| 5/19 | 福岡 | 空調設備工事 | LPガス | 0 | 下水道管理センターの水質試験室において、空調工事業者が空調設備のドレン配管敷設のため、コンクリート床の掘削を行っていたところ、埋設配管を損傷してガスが漏えいした。 原因は、工事業者が配管図面の確認を行っていなかったため、誤って埋設配管を損傷してガスが漏えいしたものの。 |
| 5/21 | 新潟 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 家屋解体工事の際に、解体業者がメーター移設済みのメーター立管(灯外内管、白管、25mm)を切断機にて切断したことにより、漏えいしたガスに着火し、周囲の木材を焦がしたものの。 |
| 5/22 | 東京 | 排水管工事 | 都市ガス | 0 | マンション敷地内で他工事業者が排水工事中、電動コア抜き機で灯外内管を破損。 13:50に需要家用遮断バルブを閉止し、当該マンションの61件の供給支障が発生。(未照会工事) 応急措置ののち17:33供給再開(供給支障3時間43分)。 |
| 6/7 | 大阪 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(解体工事業者)が建物解体工事中に掘削機で灯外内管(32mm)を破損し、粘土で手当てをしてそのまま工事を継続。その後、ガスバーナーで鉄筋を溶断中に火花がガス管の破損箇所又は腐食箇所から漏れたガスに引火したものと推定。 |
| 6/8 | 愛媛 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 住宅のカーポートを撤去する工事のため掘削中にガス管を破損し、引火した。 |
| 6/15 | 東京 | 水道工事 | 都市ガス | 0 | 漏水工事現場にてガス管を損傷したとの通報を受け、建物への引込み管ガス遮断装置を閉止した(供給支障51件)。消防にて住居者30名を歩道上に避難誘導するとともに、歩道を45分間規制した。原因は、水道工事会社がガス管の位置を確認せずコア抜き作業を行い灯外内管(32mm PLP)を損傷したものの。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|------|------|-----------|------|------|---|
| 6/20 | 北海道 | 排水管工事 | LPガス | 0 | 共同住宅において、排水管工事業者が工事作業中、埋設された供給管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、工事業者が排水工事のため重機で当該共同住宅の基礎の側面付近を掘り起こしていたところ、排水管近辺に埋設されていた供給管を誤って損傷し、ガスが漏えいしたものの。 |
| 6/21 | 東京 | 建設工事 | 都市ガス | 0 | 建築業者より敷地内掘削工事中にガス管を損傷したとの連絡を受け確認したところ、不使用供給管(プラスチック被覆鋼管32mm)が損傷していた。消防にて付近道路(環状八号線内回り片側3車線のうち2車線100m、歩道52m)を規制し交通の困難を招来したものの(1時間55分)。 |
| 6/22 | 愛知 | (敷地内)舗装工事 | 都市ガス | 0 | 集合住宅敷地内において舗装工事会社がコンクリートカッターで切り中のところ、灯外内管を損傷した。引込管バルブを閉止したことにより111件の供給支障が発生した。 |
| 6/27 | 東京 | 水道工事 | LPガス | 0 | 道路において、水道工事業者が掘削作業中、重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、水道工事業者内での打合せ不足や不注意のため、誤って重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 なお、販売事業者と水道工事業者は工事に係る事前協議を行っており、販売事業者は供給管の図面の提供と現場での供給管のルートを説明していた。 |
| 6/28 | 京都 | 建設工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(建設工事業者)が掘削機で敷地内を掘削中、灯外内管(40mm)を破損した。消防にて周辺道路(東西道路:幅員3.5m、延長135m、南北道路:幅員4.7m、延長230m)の交通規制(36分)を実施した。 |
| 6/29 | 静岡 | 解体工事 | LPガス | 0 | 一般住宅において、建物解体業者が当該住宅の解体工事を行っていたところ、埋設供給管の引込部を損傷してガスが漏えいした。 原因は、埋設されたガス管の存在を建物解体業者が認識しないまま工事を行ったため、工事中に誤ってガス管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 なお、当該住宅では集団供給が行われているが、住人は別の販売事業者と独自に契約してガスの供給を受けていたため、埋設供給管を使用していなかったことから、建物の解体に際して集団供給を行っている販売事業者に工事の事前連絡をしていなかった。 |
| 7/8 | 広島 | (敷地内)舗装工事 | 都市ガス | 1 | 他工事にて灯外内管をサンダーで切断作業中に漏洩したガスに着火し、他工事業者が顔面に火傷を負った。 |
| 7/9 | 東京 | 整地工事 | 都市ガス | 0 | 敷地内整地工事中に建設機械にて灯外内管を引っ掛け、供給管を損傷したものの。消防にて付近道路(幅6m、延長約100m)を交通規制した(2時間55分)。供給管取り出し部にてプラグ止めにて復旧済み。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|------|------|--------|------|------|---|
| 7/11 | 東京 | 改修工事 | 都市ガス | 0 | マンション1階の店舗改修工事の際に路面カッターにてガス管を損傷したとの連絡を受け確認したところ、当該マンションの灯外内管が損傷していたことから引き込みガス遮断装置を閉止し、43件(当該マンション)の供給支障が発生した。 |
| 7/16 | 東京 | 地盤調査工事 | 都市ガス | 0 | 敷地内地盤沈下の地盤調査工事中に建設機械にて灯外内管を損傷したもの。消防にて付近道路(幅5m、延長約150m)を交通規制した(63分間)。スクイズオフにて遮断措置済み。 |
| 7/18 | 東京 | 解体工事 | LPガス | 0 | 空き家において、解体工事業者が家屋の解体を行っていたところ、重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、家主及び解体工事業者から家屋を取り壊すことの事前連絡が販売事業者になかったため、作業員はガス管が埋設されていることの認識がないまま工事を行い、誤って重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 |
| 7/22 | 東京 | 建築工事 | LPガス | 0 | 一般住宅において、建築工事業者が供給管の埋設部分からの立ち上がりを誤って切断し、ガスが漏えいした。原因は、建築工事業者が事前調査を行っていないことにより、ガスが通っていない管であると誤認したまま管の撤去作業を行い、ガスが漏えいしたものの。なお、当該住宅はオール電化のためガスメーターを撤去していたが、災害時にはガスを使用したいとの住人の意向によって配管は残されており、メーターがあったところでボールバルブにてガスを止めていた。 |
| 8/2 | 東京 | 下水道工事 | 都市ガス | 0 | 下水道工事において、クレーンで工事機材を移動中にガス管上部に機材を落下させ、ねずみ鋳鉄管が損傷したもの。消防にて付近道路(幅員7m×延長110m、幅員5.5m×延長145m、幅員5.5m×延長145mの3区間)を規制し、交通の困難を招来したもの。交通規制時間は、2時間20分(13:15~15:35)。 |
| 8/7 | 兵庫 | 建築工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(建築工事業者)が敷地内で杭打ち作業中、杭打ち用オーガーにて灯外内管(30mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(東西道路:幅員6.0m、延長74m)の交通規制(42分)を実施した。 |
| 8/9 | 京都 | 水道工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(水道工事業者)が水道引込管工事のためのカッター切り作業中、道路舗装カッターにて供給管(32mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(東西道路:幅員8.4m、延長50m)の交通規制及び付近住民(3名)の避難を実施した(47分)。 |
| 8/13 | 京都 | 改修工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(改修工事業者)がビル改修工事中、コンクリートカッターで灯外内管(25mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(東西道路:幅員6.3m、延長65m)の交通規制(31分)を実施した。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|------|------|-------|------|------|---|
| 8/14 | 山口 | 解体工事 | LPガス | 0 | 空き家において、解体工事業者が家屋の解体を行っていたところ、重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、家主から家屋を取り壊すことの事前連絡が販売事業者になく、解体工事業者との連携が取れていなかったため、作業員はガス管が埋設されていることの認識がないまま工事を行い、誤って重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいしたもの。 なお、当該住宅では集団供給が行われており、販売事業者は空き家につきガスメーターで閉栓していたが、取り壊すことの連絡がなかったため、メーターまでは本管と通じた状態になっていた。 |
| 8/16 | 滋賀 | 建設工事 | 都市ガス | 0 | オール電化によりメーターコックまで通ガス状態で閉栓となっていた住宅の敷地内において、カーポート工事のため他工事業者が掘削中、埋設されていた灯外内管を損傷させガス漏れが発生し、警察、消防が出動し、前面道路約50mを1時間にわたり交通規制を実施した。 |
| 8/19 | 東京 | 建設工事 | 都市ガス | 0 | 消防からガス管損傷との通報を受け出動したところ、住宅敷地内の門柱工事中に電動ハンマーにて灯外内管(プラスチック被覆鋼管40mm)が損傷、消防にて付近道路(幅員6m×延長75m)が規制され、交通の困難を招来した。交通規制時間は、28分(11:02～11:30)。 損傷管の復旧工事は15時頃に完了。 |
| 8/21 | 島根 | 舗装工事 | LPガス | 0 | 私道において、舗装工事業者がアスファルト舗装面の剥がし作業を行っていたところ、重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、工事発注者及び舗装工事業者から販売事業者への事前連絡がなく、埋設管についての情報提供や注意喚起の周知等が行われていなかったため、作業員はガス管が埋設されていることの認識がないまま工事を行い、誤って重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいしたもの。 |
| 8/21 | 滋賀 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(解体工事業者)が家屋解体中にバックホウで灯外内管(25mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(南北道路:幅員5.8m、延長230m)の交通規制(56分)を実施した。 |
| 8/27 | 神奈川 | 水道工事 | LPガス | 0 | 共同住宅において、水道工事業者が給水管工事の掘削工事中に、埋設供給管(PE管)を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、水道工事業者がガス管理設杭を確認していながら不用意に掘削工事を行ったため、誤って重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいしたもの。 |
| 8/30 | 宮城県 | 水道管工事 | 都市ガス | 1 | 水道管工事のため駐車場コンクリートの切断中に誤って灯外内管を切断しガスが漏えいした。ガス臭を感じていたがコンクリートの破碎作業を継続したところ漏出したガスに着火、作業員一名が軽傷。 事故の原因は、導管の位置想定の誤りと、ガス臭がある状態で作業を継続したこと。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|------|------|--------|------|------|--|
| 9/3 | 大阪 | 解体工事 | LPガス | 0 | 一般住宅において、解体工事業者が戸建住宅の解体工事を行っていたところ、重機で埋設供給管を損傷しガスが漏えいした。 原因は、解体工事業者は都市ガス事業者には事前照会をしていたが、当該地域は都市ガスとLPガスの供給管が混在していることを知らなかったため、LPガス販売事業者には事前照会を行っておらず、埋設管の認識がないまま誤って重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 |
| 9/4 | 神奈川 | 地盤調査工事 | 都市ガス | 0 | 地質調査業者が地盤強度調査のためボーリングをしたところ、敷地内のPE管(75A)を損傷した。漏えいしたガスを閉止するためバルブを閉止した結果、48戸の供給支障となった。 |
| 9/10 | 福岡 | 解体工事 | LPガス | 0 | 空き地において、建設業者が住居新築のための基礎工事を行っていたところ、重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、建設業者が整地のため既設のブロック塀を基礎から解体していた際に、付近に埋設されていた供給管を誤って重機で損傷し、ガスが漏えいしたものの。 |
| 9/13 | 東京 | 電気工事 | 都市ガス | 0 | 宅内にて電気工事を行っていた業者が、ドリルで灯内内管(金属フレキ管10mm)を損傷させ、漏れたガスに着火。一部壁を焼損した。 |
| 9/13 | 東京 | 水道管工事 | 都市ガス | 0 | 敷地内にて水道業者が削岩機(ピック)でPE管(30mm)を損傷させたもの。消防にて付近道路(幅5m、延長約50m)を交通規制した(18分間)。一部取り替えにて復旧措置済み |
| 9/18 | 東京 | 建築工事 | 都市ガス | 0 | 消防よりガス管に火が着いたとの連絡を受け現場出動したところ、コンクリート壊し作業中に灯外内管(ポリエチレン管30mm)を破損し、漏えいしたガスに着火したことを確認した。これにより、需要家宅の雨どい及び灯外内管の一部が焼損した。 |
| 9/19 | 千葉 | 下水道工事 | 都市ガス | 0 | 敷地内の下水道工事中、工事施工者がピックにてコンクリートを研っていたところ、灯外内管を折損し着火した。出動した消防にて前面道路(幅11m、長さ77m)を実施した。 |
| 9/21 | 東京 | 下水管工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者から下水管修理作業中にガス管を損傷したとの通報を受け出動したところ、当該マンションの埋設灯外内管の損傷とガス漏出を確認したため、当該マンションの引き込み管ガス遮断装置を閉止し、70件の供給支障となった。 |
| 9/25 | 大阪 | 建設工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(土木建設工事業者)が駐車場の車両出入口築造工事の掘削作業中、バックホウにて供給管(40mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(南北道路:幅員8.0m、延長160m、東西道路:幅員6.0m、延長155m)の交通規制(30分)を実施した。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|-------|------|--------|------|------|---|
| 10/7 | 東京 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 消防より他工事によりガス管を損傷したとの連絡を受け確認したところ、消防にて前面道路(延長約35m、幅約5m)を交通規制していた(65分間)。掘削機の誤操作により灯外内管(白管25mm)を損傷したものの。 |
| 10/9 | 新潟 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 閉栓需要家の建物外壁解体作業中に、ガスメーター立て管根元をグラインダーで切断したところガスが漏れいし着火したものの(未照会工事)。 |
| 10/9 | 千葉 | 敷地造成工事 | 都市ガス | 0 | 敷地造成工事中に先行して埋設してあった灯外内管(PE管30mm)を折損しガスが漏出したため、消防にて付近道路(幅4.5m、延長120m)を交通規制した。 |
| 10/14 | 北海道 | 改築工事 | 都市ガス | 2 | 改築工事を行っていた建築業者が、駐車場造成工事(掘削工事)を行うことをガス事業者に伝えなかったことから、埋設管の位置を示すことができなかった。建築業者が、掘削のためバックホーを使用中ガス管を損傷し、さらに当該ガス管を電動サンダーで切断しようとしたため着火し、2名が負傷を負った。 |
| 10/21 | 広島 | 改装工事 | 都市ガス | 1 | 需要家敷地内にて他工事業者が電動ピックを使って作業中に灯外内管を損傷、漏洩したガスに引火し工事作業員1名が顔面に軽い火傷を負った。当該者は経過観察のため一泊入院。 |
| 10/24 | 大阪 | 整地工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(整地工事業者)が敷地内建物基礎撤去作業中に、バックホウにて灯外内管(25mm)継ぎ手部を破損しガスが漏れ出した。消防にて周辺道路(幅員3.9m、延長200m)の交通規制及び付近住民(31名)の避難を実施した(41分)。 |
| 10/25 | 静岡 | 電柱工事 | 都市ガス | 0 | 他工事(電柱立替工事)において、オーガーにて中圧本管(アスファルトジュート巻鋼管100mm)を損傷(未照会)。消防・警察により周辺道路約300mを交通規制した。中圧路線上のバルブを閉止したことにより専用ガバナが設置してある3件(工業用2件、中学校1件)が供給支障となった。 |
| 11/1 | 京都 | 建築工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(建築工事業者)が敷地内建築基礎工事中にバックホウにて灯外内管(25mm)継ぎ手部を破損しガスが漏れ出した。消防にて周辺道路(東西道路:幅員5.7m、延長30m)の交通規制(1時間6分)を実施した。 |
| 11/5 | 東京 | 下水管工事 | 都市ガス | 0 | 排水工事業者が、マンション敷地内で下水管工事のコンクリートのコア抜き作業中に灯外内管(25mm)を損傷した。安全確保のためガス事業者が引込管ガス遮断装置を閉止し、当該建物内の需要家に供給支障(40戸、1時間55分)が発生した。 |
| 11/5 | 東京 | 地盤調査工事 | 都市ガス | 0 | 建築工事業者が住宅敷地内にて地盤調査作業中、ボーリング調査機械にて灯外内管(25mm)を誤って損傷しガスが漏れ出した。警察・消防にて付近道路(幅員6m×延長80m)の交通規制(30分)を実施した。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|-------|------|------------|------|------|---|
| 11/5 | 京都 | 水道工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(水道工事業者)が道路で水道工事中にバックホウにて供給管(30mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(東西道路:幅員5.9m、延長55m)の交通規制(2時間1分)を実施した。 |
| 11/7 | 大阪 | 基礎撤去工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(解体工事業者)が敷地内地下構造物撤去工事中に掘削機で供給管(80mm)継ぎ手部を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(幅員6.0m、総延長239m)の交通規制及び付近住民(30名)の避難を実施した(1時間40分) |
| 11/9 | 大阪 | 排水工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(衛生設備工事業者)が公立中学校敷地内で排水工事に伴うコンクリートはつり作業中に灯内内管(20mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(東西道路:幅員5.5m、延長50m)の交通規制及び校内の生徒(90名)の避難を実施した(1時間10分)。 |
| 11/18 | 岡山 | 下水道工事 | 都市ガス | 0 | 下水工事業者が下水道の推進工事により中圧輸送導管(250A)を破損した。警察が周辺道路(幅員3m、延長220m)の交通規制を実施した(約4時間)。 |
| 11/21 | 京都 | カーブミラー設置工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(道路工事業者)がカーブミラー設置に伴う道路面コア抜き工事中、コアドリルで支管(80mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(幅員12m、延長130m)の交通規制及び付近住民(3名)の避難を実施した(2時間30分)。 |
| 11/22 | 東京 | 道路工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者が下水道工事後の道路復旧工事中、舗装カッターにて供給管(40mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて付近道路(幅7.2m、延長約100m)の交通規制及び付近住民(14名)の避難誘導を行った(1時間22分)。 |
| 11/28 | 神奈川 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 解体工事業者が住宅解体に伴う掘削作業中、掘削機にて灯外内管(25mm)を誤って損傷しガスが漏えいした。消防にて付近道路(幅員約6m×延長約90m)の交通規制(45分)が実施された。 |
| 12/2 | 大阪 | ガレージ工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(建築工事業者)がガレージ工事中にエアータッチパーで灯外内管(30mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(南北道路:幅員7.0m、延長100m、東西道路:幅員4.0m、延長30m)の交通規制(50分)を実施した。 |
| 12/4 | 大阪 | 外構工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(外構工事業者)が側溝付近で外構工事中、サンダーで供給管(25mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて周辺道路(南北道路:幅員5.0m、延長78m、東西道路:幅員7.0m、延長110m)の交通規制(51分)及び避難(6名)を実施した。 |
| 12/7 | 神奈川 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 建築工事業者が建物解体工事中、掘削機にて灯外内管(白管25mm)が損傷しガスが漏えいした。消防にて付近道路(幅員2m×延長50m)の交通規制(30分)を実施した。 |

平成25年の建設工事等におけるガス損傷事故

| 発生日 | 都道府県 | 工事 | ガス | 人的被害 | 事故概要 |
|-------|------|--------|------|------|--|
| 12/10 | 山形 | 整地工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者が敷地内整地工事中、掘削機にて灯外内管(20mm)を破損しガスが漏えいした。消防にて付近道路(幅員約6m、延長約80m)の交通規制(20分)が行われた。 |
| 12/13 | 岐阜 | 水道工事 | LPガス | 0 | 共同住宅(空き家)において、水道工事業者がリフォームのため床を電動工具で切断していたところ、隠ぺい部の配管を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、水道工事業者がガス管の存在を確認せずに床の切断を行ったため、誤って配管を損傷し、ガスが漏えいしたものの。 |
| 12/23 | 東京 | 改装工事 | 都市ガス | 0 | 改装工事業者が店舗内改装工事に伴い、電動ブレーカーを使用し床コンクリートをハツリ作業をしていたところ、誤って灯外内管(50mm)を損傷し、漏れたガスに何らかの理由で着火し、壁及び天井の一部を焼損した。 |
| 12/26 | 大阪 | 地盤改良工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(地盤改良工事業者)が土質調査のためにアースオーガーで作業したところ、供給管(25mm)継ぎ手部が抜けたことによりガスが漏えいした。消防にて周辺道路(南北道路:幅員3.3m、延長1100m、東西道路:幅員3.5m、延長200m)の交通規制(1時間24分)を実施した。 |
| 12/30 | 大阪 | 解体工事 | 都市ガス | 0 | 他工事業者(建築工事業者)が工事中に灯外内管を損傷しガスが漏えいした。溶接作業をした際に発生した火花が漏えいしたガスに着火した。消防にて周辺道路(幅員4.5~5.7m、総延長100m)の交通規制(1時間16分)を実施した。火災認定あり。 |